



社会福祉法人
和松会

センターだより

令和5年9月20日

第241号

和松会地域福祉センター

菊川市猿渡 260-1

TEL0537-73-6525

デイサービス敬老会

9/18～19 に東棟デイサービスでは敬老会の催しを行いました。盛大に豪華にと言うものではありませんが、創意工夫により皆様に感謝の気持ちをお伝えするとともに、若い世代のお手本となるよう過ごして頂きたいとお話させて頂きました。体が痛い、不安な気持ちになってしまうという日もあると思いますが、デイサービスでお仲間に会える喜び、運動やパズルなどの活動から達成感を得るなど前向きな気持ちを大切にさせて頂きたいと思えます。また、今年の敬老の日のニュースでは菊川市が県内「お達者度」男性部門の一位となり、食生活・運動・外出など健康に関わる取り組みの効果が現れていると紹介されていました。当センターでも「あかるく・あたまをつかって・あきらめない」というスリーAの考えを基にした認知症状の進行予防の取り組みを積み重ね、その効果を現せるようにしたいと思います。



9月は防災月間

毎月実施している防災訓練ですが、9月は防災月間ということもあり関東大震災や近年猛威を振るう風水害、「災害は忘れた頃にやってくると言われるので忘れないようにしましょう。」とお話をさせて頂いております。ご利用頂いている皆様は「災害弱者」となりやすく、ご家族・地域・福祉関係者など多方面から支援が受けられるように、常に防災対策が進歩するよう取り組まなくてはならないと感じています。



虐待防止についての職員研修を行いました。

福祉施設における虐待は、ご利用者の尊厳を脅かす大きな問題であり、虐待を防止するための取組を確実に実践していかなくてはなりません。デイサービスでは先日動画視聴の形式で基礎知識を確認するとともに事例から虐待防止について学ぶ職員研修を実施しました。虐待が表面化する以前にあったはずの「不適切なケア」に早い段階で気づくこと、良かれと思って行っていた言動がご利用者はどのように感じられているのか？第三者から見て適切なのか？など広い視点でとらえていく必要性を感じるものでした。今後も工夫しながら理解を深めていくように努めたいと思えます。

